

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、14～21℃台を示し、やや低め～平年並みでした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網——シケのため出漁日数が少なかった。西彼地区では、マサバなどが1日1統当たり23トンの水揚げで、前週の2.9倍（前年を上回った）。五島奈留地区では、マアジが1日1統当たり0.3トンの水揚げ（前年を下回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり13トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- イカ釣——ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり21kgの水揚げで、前週の57%（前年並み）。
- 定置網——五島魚目地区では、マルソウダなどが1日1統当たり407kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ブリなどが1日1統当たり90kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり171kgの水揚げ。
- 一本釣——北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり223kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。野母地区では、マアジが1日1統当たり15kgの水揚げで、前週の71%（前年を下回った）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（11/30～12/4の5日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、隠岐諸島北側で操業。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、各地荒天の為休漁。鳥取県西部（沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

海況通信「第5-27号 6県ケンサキイカ情報（令和5年度 第6号）」を発表しました。漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>